

# びとう和広後援会ニュース

2019. 5. 1

第 51 号

発行責任者  
浅居繁樹

安心して元気な  
三田のために

令和も全力で  
頑張ります！



満開の桜と一斉放水！ 4/7

後援会の皆様には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。いよいよ、新元号「令和」が始まりました。平成の 30 年間は、日本では戦争が無く、平和でしたが、地震や風水害、人的なものも含め災害が多く、暗いニュースが多かったと思います。新元号「令和」では、皆様が平穏で幸せになるよう、心から願っております。

今、日本中で少子化・高齢化が深刻な課題となってきました。三田市もそうですが、規模が小さくなると、全ての仕組みの見直しが必要です。地方自治・年金・医療・介護・教育・子育て等々、今まで当たり前のサービスが、元から見直さなくてはなりません。外国人の受入も対策の一つですが、今まで壁を作ってきた日本は簡単には対応できないようです。私が訴えてきた情報技術の導入は、行政の業務効率だけでなく、多くの人的負担軽減や移動コスト削減において、今や必要不可欠となりつつあります。真に働く者・生活者の視点で、働き方改革はじめこれからの日本を考えてくれる政治が必要です。

兵庫県議会議員選挙では、働く者の声を県政に届けられる候補として応援した、連合推薦の中田英一氏が当選しました。過去の経緯はありますが、この 8 年間、働く者の声が県政に届かなかった三田市としては、一歩前進できたと考えています。

三田市では、三田市議会3月議会が開催され、会派代表として檜田議員に8項目を質問して頂きました。(添付「市政報告」参照)

また、2019年度予算審議では、総括質疑において、特に「産業創造戦略」に基づき、雇用創出や創業支援の拠点や仕組みづくりに取り組むことや、中学校再編の前に、人口対策を含むまちづくりや公共交通網の強化を訴えました。

3月議会の最終日、森市長が再出馬を表明され、閉会となりました。

後援会では、2月13日三菱電機労組三田支部と共催でかにツアーを開催しました。また、4月10日に後援会定期総会を開催し、一年間の活動の確認と、新たな一年の計画を承認いただきました。ありがとうございました。定例の市政相談会も月2回開催し、さらにメールや電話での相談も頂いております。

人口減少社会や急激な少子・高齢化と厳しい財政に対して、令和になっても皆様の声をしっかりと聞きし、IT技術を活かした抜本的な改革を訴えながら、皆様の声を活かした安心・元気で、持続可能な市政へと、頑張っていきたいと思います。引き続きのご支援、ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願ひ申し上げます。



三田市議会議員

びとうかずひろ  
和広



# びとう和広の活動日記

1月以降の活動報告です。



電機連合兵庫地協旗開き  
連合兵庫旗開きの後、  
OBの皆様と一緒に懇談会。  
参議院選や地方選の年です。

**年始の旗開き 1/8**



三菱電機労組ネット支部  
(昨年の夏に出来た新支部)  
初めての旗開きに参加し、  
挨拶させていただきました。

**連携する労組支部旗開き 1/11**



**地域の正月行事 1/12**

地元三田地区とんど大会  
この後、書き初めを立て掛け着火  
青空に向けきれいに燃えました。  
最後まで、火の番をしました。



連合北阪神地域協議会旗開き  
連合兵庫の地域再編のため  
今年で最後となります。  
三田市議団でご挨拶。

**北阪神地域の連携 1/18**



**学生ので市を元気に！ 2/16**

学生のまちづくりコンテスト  
高校・大学生のボランティアや  
市広報など、活動成果をプレ  
ゼンし、皆で投票して表彰！  
将来の三田を

# 小学生バレーボール大会終了後に総評



小学生バレーボール：協会長杯

バレーボール協会の協会長として、開会式と閉会式に挨拶。  
大会終了後、各チームからコメントを求められます。

**2/23**



**連合兵庫春季生活闘争 3/2**

連合兵庫主催の春季統一行動  
(春季生活闘争決起集会)  
毎年恒例で参加しています。  
今回は国民民主党と立憲民  
主党混じりの参列です。



**三菱電機構内市政報告会 3/27**

年2回開催の構内市政報告会  
(今回のテーマは「三田の教育」)  
生徒数の減少に伴う学校再編と、  
新年度予算中心に活動報告。

**3/27**



**美味しさ満喫：苺狩り&バーベキュー 4/13**

三菱電機関連労組三田地区会：苺狩り&バーベキュー大会  
開会のご挨拶の後、総勢 200 人で集合写真。

**4/13**



**三田地区メーデー大会 4/27**

メーデー大会  
三菱電機労組三田  
メーデー会場に向け  
出発前の挨拶です。

**4/27**

## びとう和広の視点

今回は「議会活動」についてまとめてみました。

### <開かれた議会>

三田市議会では、2012年に議会基本条例を制定し、翌年から市民への議会報告会や市民との意見交換会を開催、2015年から議員団による市政相談会や出前意見交換会を開催、2018年10月から、タブレットPCで議会のペーパーレス化を図っています。

私が初当選した2004年には、8期目議員4人はじめ、携帯すら持たない議員に配慮して、連絡はFAXか固定電話のみ、議会報や議会改革の委員長は副議長の当て職で、議会報には質問者や賛成・反対の名前すら掲載できませんでした。

2期目選挙で年長者が勇退され、議会改革が活発になってきました。2010年に私が副議長になり、当て職の議会報は議会広報に改名し、紙面も新聞広告のタブロイド版からA4サイズの左開き横書き、質問者の名前・写真付きの見える化を図り、本会議のネット配信を始めました。もう一つの当て職、議会改革委員会では、議員定数24⇒22と2削減をしました。同時期に、三田市のまちづくり基本条例・議会基本条例が策定され、2012年制定となりました。

現在、全国的にも議会改革は先進となり、今、私が委員長の議会運営委員会で、議会資料のネット上の電子本棚とタブレットPCでのペーパーレス化を進めています。

よく、身を切る改革と称して、議員の定数・報酬の削減を訴えている党や候補がありますが、一番の改革は、市民に開かれ、分かりやすく、将来を見据えて最善の政策を提案できる議会を目指すことだと考えます。



議会報告会  
今年は今午前後の二回実施  
厳しい財政運営への不満もあり、市民の方も調査して質問され、予算根拠も求められました。

### <委員会活動>

三田市議会では、委員会活動が活発で、議会運営を主管する議会運営委員会と、市部局に対応する3つの常任委員会と、予算決算を審査・検証する常任委員会のほか、議会広報委員会・議会改革委員会・市民病院あり方検討特別委員会、会派代表者会、委員長会など、全国トップレベルの開催回数で運営されています。

予算決算常任委員会は、3月の予算審査や9月の決算審査の他、議会ごとに補正予算議案を3つの常任委員会単位に分科会で審査し、全体会で採決します。

議会改革は、議会報告会ははじめ市民との意見交換の機会や議員定数等審議します。

議会広報は、広報紙つなぐとネット版、合計年8回発行。

議場で行なう本会議は、最も厳粛な議会活動ですが、そこに至る各委員会が活発であることが大切です。現在は本会議と定例会中の委員会だけ、市役所や各市民センターで放映されていますが、各委員会の放映も検討中です。

### <政務調査> (行政調査)

議会活動で重要な活動として、市内の関連機関や他市の事例・事業を調査・研究に赴くものです。現地だから分かるものがあります。直接観る・聴く・感じる大切です。以下は、私の最近の事例です。

#### 生活地域常任委員会で管内調査 (1/25)

公共施設マネジメントで課題となっている施設(ガラス工芸館・野外活動センター・青野ダム記念館・陶芸館・三田市立図書館本館)を現地調査しました。



ダムの下に眠る村や、陶芸にかける思いを肌で感じました。

#### 議会運営委員会で先進地事例調査

- 4/22 神奈川県逗子市：クラウド本棚ペーパーレス会議
- 4/23 神奈川県厚木市：議会のあり方・通年議会 (厚木市は4/23に三田市庁舎爆破予告のため中止)



#### 会派「市民の会」で先進地事例調査

- 1/29 愛知県豊田市：AI活用の総合案内サービス  
・コネクティッドカー活用
- 1/30 静岡県浜松市：駐車場シェア実証実験  
・青春はままつ応援隊認定制度
- 1/31 静岡県磐田市：磐田スポーツ部活(県モデル事業)  
・マンホールカード配布

静岡県浜松市は、「出世の街」として、家康さんと直虎ちゃんや地元出世者の名言巻物(写真参照)で、アピール。青春はままつ応援隊は、地域を情報発信している高校生団体を(アオハル隊)と認定し、認定証と隊員証を交付する。高校生は市認定団体とPRでき、活動しやすい。

静岡県磐田市は、市議会のほりを造り、街頭活動で使用。磐田スポーツ部活は、県モデル事業で、中学校に希望の部活動がない生徒に、スポーツ機会を確保する事業です。



## びとう和広後援会より

- 2月2日: MELON 三田と共催「かにツアー」
  - 2月28日: 後援会幹事と意見交換会
  - 3月27日: 構内市政報告会(第24回)
  - 4月10日: 後援会定期総会
- 等の後援会関連行事を実施しました。



### かに & 温泉ツアー

三菱電機労組三田支部と共催での事業です。参加者の皆様から、じっくりお話をお聴き出来ました。



### 4/10 後援会定期総会

#### びとう後援会定期総会(第16回)

皆様のお支えあつての議員です。本当に感謝いたします。2月の意見交換会で一般質問の主旨を説明しましたので、総会では教育行政と予算状況を中心に活動報告致しました。

今回、副会長:佐藤⇒石原、広岡⇒中野、事務局次長:建部⇒小林、会計:森本⇒足立、監査:森本⇒浅井、弥生・富士地区幹事:井上⇒羽場、母子・小野・志手原・高平地区幹事:立林⇒中山と交代となりました。退任の方々、お世話になりました。

## 後援会会長 ご挨拶

日頃より後援会活動に対しまして、ご理解とご協力いただきましてありがとうございます。

日頃より、びとう議員が市議会の場で自信をもって語れるよう、各団体のメンバーとの意見交換会や政策懇話会など、対話の促進と充実を図ってまいりました。

昨年より若者の声を市議会・国会に訴えることにより、妊婦加算は1月より凍結し、風疹ワクチン未接種の年代に国負担で接種できるようになりました。皆様からのいろいろなお声が活かされた成果です。

## 国民民主党の議員として

電機連合の方針に従い、国民民主党議員として、「石上としお」参議院議員・「矢田わか子」参議院議員とともに、活動しています。皆様の声を国政に反映できるよう、しっかり声をあげていきます。ご理解・ご支援のほど、よろしくお願い致します。

国民民主党議員団として  
兵庫県連定期大会  
議長を拝命致しました。



### 2/17 県連定期大会の議長として



石上としお参議院議員のご挨拶  
電機連合議員団会議にて  
「生活・雇用・将来の3大不安を人への投資で払拭します!」と、力強く挨拶されました。

これからの活動予定は以下の通りです。

- 5月: 関連組織総会参加、支部・単組挨拶回り
- 6月: 三菱電機労組(三田)青年部と政策懇話会
- 7月: 後援会市政懇談会
- 9月: びとう和広構内市政報告会

また、「皆様との対話」をモットーに、毎月2回の構内市政相談会を続けるとともに、後援会員のお宅訪問や労組訪問を続けてまいります。皆様のご支援・ご参加・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

後援会として、びとう議員が議会活動の中で、皆さんからのご意見、ご要望をしっかりと反映できるよう、これからも皆さんとの接点を大事にしていきたいと考えておりますので、報告会やイベントなどへのご参加をよろしくお願い致します。

最後になりますが、令和の時代も皆様の倍旧のご支援・ご鞭撻をお願い申し上げます。後援会を代表してのご挨拶とさせていただきます。



びとう和広後援会  
会長 浅居 繁樹

### 【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号  
三菱電機労働組合三田支部 気付  
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号  
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730  
<電子メール> [bit@venus.dti.ne.jp](mailto:bit@venus.dti.ne.jp)  
<ホームページ> <http://www.bito-kazuhiro.com>